

平成28年1月6日開催
薬事・食品衛生審議会
血液事業部会運営委員会資料

日本赤十字社 血液事業本部

シャーガス病に対する疫学調査について

シャーガス病の安全対策についてはリスクを最大限に考慮して、以下の条件に該当する献血者の血液は原料血漿のみとする製造制限を実施した。それと並行して疫学調査として同意の得られた献血者の血液について *T. cruzi* 抗体検査を実施した。

1. **実施期間**：平成25年1月8日～平成27年10月31日
愛知・岐阜・三重・静岡県血液センター先行実施：平成25年1月8日開始
全センター実施：平成25年4月23日開始

2. 結果

条件	該当者数 ¹⁾ (実数)	疫学調査実施者数 (実数)	応諾率
1. 中南米諸国で生まれた、又は育った。	7,051人 ²⁾ (4,044人)	3,113人 ²⁾ (3,083人)	44.1% (76.2%)
2. 母親が、中南米諸国で生まれた、又は育った。	1,341人 ³⁾ (720人)	397人 ³⁾ (387人)	29.6% (53.8%)
3. (1. に該当しない方) で中南米諸国に通算4週間以上滞在した。	24,403人 (8,945人)	7,682人 (7,376人)	31.5% (82.5%)
計	32,795人 (13,590人)	11,192人 ⁴⁾ (10,846人)	34.1% (79.8%)
<i>T. cruzi</i> 抗体検査結果	陰性：11,189人 (10,843人)		
	陽性：3人 (3人)		

1) 速報値

2) 条件1+2に該当する人を含む。

3) 条件2+3に該当する人を含む。

4) 採血者数比 (疫学調査実施者数：11,192人/延べ採血者数：13,111,977人)：0.085%

3. *T. cruzi* 抗体陽性献血者3名の内訳

	A	B	C
条件	1+2	1+2	1
年代	40	40	20
性別	男性	男性	女性
献血歴	複数回*	初回	初回

*受血者の調査を実施したが、感染は確認されなかった。

過去の献血検体に対するシャーガス病調査の結果について

平成26年6月4日開催の第1回厚生労働省薬事・食品衛生審議会血液事業部会安全技術調査会で、過去の献血血液のうち血小板製剤についてシャーガス病の調査を実施することとされた。

1. 献血者抽出条件：下記問診項目に“はい”と回答し、対象国の記載があった献血者

①平成14年4月1日～平成23年3月31日

7	1980年(昭和55年)以降、海外に旅行または住んでいたことはありますか。 ①それはどこですか。(国・都市名) ②いつ、どのくらいの期間ですか。() ③1980年(昭和55年)～1996年(平成8年)の間に英国に通算1ヵ月以上滞在しましたか。(はい いいえ)	はい・いいえ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
---	---	--

②平成23年4月1日～平成24年10月14日

15	1年以内に外国(ヨーロッパ・米国・カナダ以外)に滞在しましたか。 (国名)	はい・いいえ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
16	4年以内に外国(ヨーロッパ・米国・カナダ以外)に <u>1年以上</u> 滞在しましたか。 (国名)	はい・いいえ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

対象国：アルゼンチン・ウルグアイ・エクアドル・エルサルバドル・ガイアナ・グアテマラ
コスタリカ・コロンビア・スリナム・チリ・ニカラグア・パナマ・パラグアイ
ブラジル・ベネズエラ・バリーズ・ペルー・ボリビア・ホンジュラス・メキシコ
フランス領ギアナ・フォークランド諸島(英領)

2. 調査結果

分類		対象(名)
血小板製造履歴のある献血者数		6,279
うち、4週間未満の滞在であることが確認できなかった献血者数		4,876
検査対象献血者数*		4,778
<i>T. cruzi</i> 抗体検査結果(保管検体)	陽性	0
	陰性	4,778

*98名については、疫学調査で*T. cruzi*抗体陰性確認済みのため対象外とした。

3. その他

ホームページ及びポスター等により献血者へ周知した結果、1名の献血者より陽性通知辞退の申し入れがあったが、当該献血者は調査対象外であった。